

# 平成 29 年度 第 1 回 自治体等 FM 連絡会議 東京 23 区地域会 開催報告

東京 23 区地域会代表幹事 東京都板橋区 政策経営部 資産活用課  
施設整備活用係 井上 立幹

**開催日** 平成 29 年 5 月 25 日（木）午後 2 時から午後 5 時まで

**開催場所** 板橋区役所南館 2 階 人材育成センター

**参加者数** 58 名（19 区 48 名、4 市 5 名、その他 3 団体 5 名）

## < 内容報告 >

### 1 講演 「公共施設マネジメントの実践 突破する経営モデルとは」(14:10~15:30)

**講師** 南学氏（東洋大学 経済学研究科（公民連携専攻）PPP 研究センター客員教授）

講演の主なトピックは以下のとおりです。

- 老朽化した施設の安全確保がマネジメントの基本
- 「カネがないからやらない」発想からの脱皮をはかる
- リアルに公共施設の利用実態を分析する
- 持続可能な地域社会の基盤は、「子ども」にある
- 施設機能複合化で、「1+1」が3にも4にもなる
- 「費用対効果」の観点から、創意工夫はいくらでも生まれる
- 「総合性」よりも、「戦略性」を重視する

公共施設マネジメントの観点を「床面積削減から財源確保対応策へ」と捉えて、それに向けた効果的な手法を他自治体の事例等を交えつつご講演をいただきました。



## 2 事例発表・意見交換（事例発表 15：40～15：50 / 意見交換 15：50～16：30 /

まとめ 16：30～17：00)

事例発表は、板橋区の「施設整備に係るプロジェクトマネジメント」について紹介させていただきました。

以下のテーマについて、意見交換を行いました。

### テーマ1．公共施設マネジメント計画策定後の取り組み

- ① 取り組み状況
- ② 取り組む上での課題など
- ③ 具体的な事例について

### テーマ2．講演の中で気になったトピックなど



意見交換は、それぞれの自治体が直面する公共施設マネジメント計画策定後の取り組み状況や抱える課題などについて、事例を交えて率直な意見交換が行われ、時間いっぱいまで盛り上がりました。公共施設等総合管理計画策定後、計画をどのように運用していくかは、各区共通のテーマであると感じました。具体例としては、庁内の合意形成方法などが挙げられていました。

意見交換終了後には、テーマ別のグループごとに意見交換のまとめを発表していただき、内容の共有を図りました。

今回は公共施設等総合管理計画策定後の次段階であることを踏まえて、実践的な取り組みや手法をテーマに開催しました。東京23区地域会は今回で通算3回目の開催となりますが、これまでで最も多い参加者数となりました。今後も、開催を通じて、顔の見える学びあいの場として情報交換・交流により知識を深めることにより、23区のファシリティマネジメントの強化を目指していききたいと思います。



#### 【連絡担当者】

板橋区 政策経営部 資産活用課

施設整備活用係 担当：井上・宇野

TEL：03-3579-2244 FAX：03-3579-4161

sk-skatsuyo@city.itabashi.tokyo.jp